

**A** 教育長 詳細なところは十分につかんでおりません。

●教育施策について

**Q** 2007年に文科省が全国の公立小学校の児童約1千280万人を対象に実施した調査で食物アレルギーがあるのは2・6%、食物アレルギーなどに伴う急性症状のアナフィラキシーショックを起したことがある児童も、0・14%に上っている。アレルギー等を持っている児童生徒の数は。

**A** 教育部長 市内の小中学校に通う児童生徒は全体で4千102人おり、そのうち学校等で把握している人数は小中合わせて106人。内訳は小学生79人、中学生27人です。

**Q** 緊急時にショック症状を和らげる自己注射薬エピペンを本人にかわって教職員や保育職員が使用することの対応はどうか。

**A** 教育部長 職員を研修会に参加させ、アナフィラキシーショック

の理解を深めさせています。またエピペンの使用について、養護教諭が保護者から要望があった場合に緊急時の対応ができるようになっております。

**A** 保健福祉部長 一連のフローチェックにより行っているが、改めて医師の診断書の導入を検討し、来年度から対応したいと考えております。

**Q** 広く市民に自己注射が可能なアドレナリン製剤の効用や入手法、対応できる医療機関など周知と保護者も研修に参加し、ガイドラインを通してのさらなる研修はどうか。

**A** 教育部長 全職員が意識や技術等々の対応力を上げていくことと保護者にも広めていく必要性は感じております。

**Q** 三鷹市では平成18年からコミュニケーションスクールを基盤とした小中一貫教育を進めている。地域との協働や学力の保障などを促進するのに有効であるが、大きな視点に立って考えてはどうか。

**A** 教育部長 単なる統廃合ではなく、コミュニケーションスクールや小中一貫の手法もあります。学区においても、全部をフリーにするか、中学校区のプロックにするか色々な考えがあります。

●行政施策について

**Q** 市の投票率の状況等はどうか。

**A** 総務課長 昨年12月の衆議院議員選挙では54・41%、平成22年7月の参議院議員選挙では51・0%、平成23年4月の市議会議員選挙では、61・21%で、いずれの選挙も低下しています。

**Q** 期日前投票の際、特に高齢者の方は、受付の職員に見られてしまうと緊張し、手が震えてしまうという声が多い。市民の負担軽減や利便性向上に向け、投票入場券の裏面等に宣誓書を印刷してはどうか。

**A** 総務課長 3月17日に執行予定の千葉県知事選挙には、時間の関係で準備が整いませんがそれ以降の選挙から実施

に向けて取り組む考えであります。

**Q** 期日前投票に必要な宣誓書を市のホームページからダウンロードできるようにしてはどうか。

**A** 総務課長 千葉県知事選挙からダウンロードできるように取り組んでいきます。

**Q** 若い世代の選挙離れについて市長の見解はどうか。

**A** 市長 成人式でパンフレットを配るというだけでは解決できない問題で、必ず学校教育を通じてでも、こういったことを充実させていかなければいけないと思われ

個人質問



川原 春夫 議員

●市長の市政運営戦略について

**Q** 公約の第1であるさんむ医療センター

を核とした地域医療の実現について。平成24年12月末現在の現預金残高が11億円との財務報告は、独法化になって一応の経営の安定を見たと考えられるが、救急車搬送受け入れ件数、救急外来患者数とも前年同期より減少しているが、どう考えるか。

**Q** 公約の第3には、農林業の振興、特に後継者の育成について挙げられている。残り1年の任期中における方向性の打ち出し、強い思いというものがあれば聞かせて欲しい。

**A** 市長 センターの救急患者受け入れ体制は外科中心で、内科に関してはは外九里病院を中心とした体制であると考

**A** 市長 1つには農林業を保護する国のさまざまな制度をいかに利用していくかということ

えませんが、この地域の一般的な問題として、管外搬送がなかなか減らないのは、重篤な患者さんに対しての3次救急体制がとれていないことと思います。今後の課題として残っていると考えます。

**Q** 地方自治体がきちんと計画を立てて国に申請しない限り活用はできない。関係部署における準備体制についてはどうか。

**Q** 医師32人、看護師147人の数値目標をクリアするのは難しいのではないかと報道もあるが、どうか。

**A** 財政課長 実施可能な事業につき、現在各担当部署で情報収集を行っており、今後総務部で取りまとめます。

**A** 市長 市民の皆様方から内科医の充実を望む声が非常に強いです。内科医の確保について理事長に強くお願いをして

**A** 市長 市民の皆様方から内科医の充実を望む声が非常に強いです。内科医の確保について理事長に強くお願いをして

います。

います。